

パノラマ
キトキト
富山に
来られ



令和5年富山県観光客入込数等

(R5.1.1～R5.12.31)

富山県地方創生局観光振興室
(公社) とやま観光推進機構

目 次

令和5年富山県観光客入込数等について

1. 概況	1
データ 観光地等入込数ランキング（延べ数）	3
2. 市町村別四半期別入込数（延べ数）	5
3. 県内主要観光地の状況	6
4. 県内主要宿泊施設における外国人延べ宿泊者数	7
＜参考資料＞	
1 立山有料道路通行台数	8
2 富山空港利用状況	8
3 市町村別宿泊施設数及び客室数	9
4 令和5年宿泊旅行統計調査（確定値）	10

この調査は、富山県への観光客の入込状況を把握し、今後の観光施策の基礎資料とするため、実施したものである。

1 調査方法

① 富山県観光客入込数調査（延べ数）※昭和57年より実施

調査主体：県観光振興室（14市町からの回答を集計）

調査対象：297観光地・観光施設、179イベント

調査頻度：年1回

- ・ 観光地・観光施設については、実数が把握できる場合は実数、明確な数が把握できない場合は、駐車台数等最も適切と思われる推計方法により算出した来場者数。
- ・ イベント・祭りについては、主催者またはマスコミ等の発表数（観光地等で開催の場合は、観光地等の入込数から控除。）。

② 観光庁の「観光入込客統計に関する共通基準」による実数推計 ※平成22年より実施

観光庁の共通基準に基づき、県内11箇所、約4,500人を対象に聞き取り調査

県内居住者・県外居住者、宿泊客・日帰り客の各構成比や平均訪問地点数を算出した上で、上記①の観光客入込総数（延べ数）や観光庁「宿泊旅行統計調査」のデータを利用し、推計

③ 観光庁「宿泊旅行統計調査」※平成19年より実施

調査主体：観光庁

調査対象：宿泊施設（従業員10人以上：全施設、従業員10人未満：1/9～1/3を抽出）

調査頻度：月1回

回答率：R5各調査月（全国平均）52.8～56.3%

2 調査期間

令和5年1月1日から令和5年12月31日までの1年間

令和5年富山県観光客入込数等について (R5. 1. 1～R5. 12. 31)

1 概況

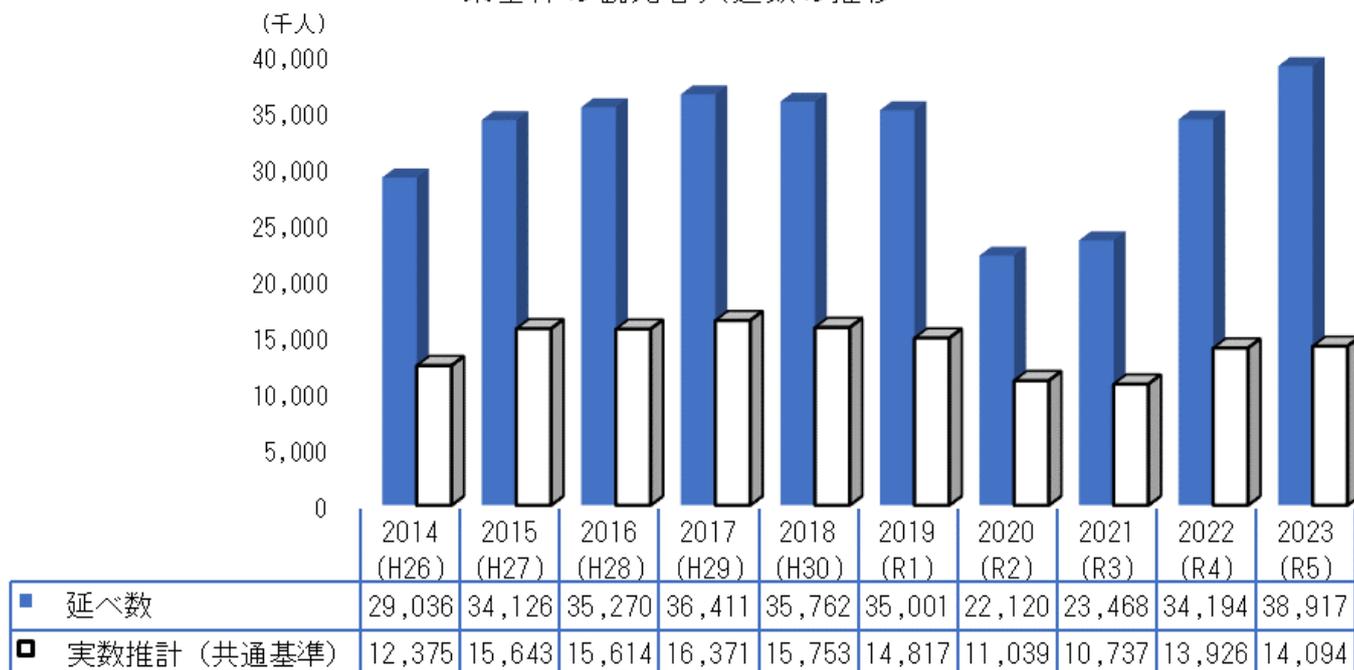
全国旅行支援等の切れ目のない観光需要喚起策の実施や、新型コロナウイルス感染症の5類への移行、インバウンド需要の回復により、令和5年の観光客入込数等は、前年を上回っている。

- ・県内の入込総数（延べ数）は38,917千人で、前年と比較して13.8%増加（2019年比：11.2%増加）
- ・観光庁の共通基準による入込総数（実数推計）は14,094千人で、前年と比較して1.2%増加（2019年比：4.9%減少）
- ・延べ宿泊者数は3,934千人で、前年と比較して28.2%増加（2019年比：3.3%増加）

(1) 県全体の観光客入込数等

- ① 観光客入込総数（延べ数）は、令和4年に比べ13.8%増加し、38,917千人
 - ・観光施設等の入込数 35,052千人（+11.8%、3,697千人増）
 - ・イベントの入込数 3,865千人（+36.1%、1,026千人増）
- ② 観光庁の「観光入込客統計に関する共通基準」に基づき調査・算出した観光客入込総数（実数推計）は、令和4年に比べ1.2%増加し、14,094千人
- ③ 観光庁が行う「宿泊旅行統計調査」での富山県の延べ宿泊者数は、令和4年に比べ28.2%増加し、3,934千人（対前年比867千人増、2019年比：3.3%増加）
 - うち、外国人延べ宿泊者数は、令和4年に比べ466.1%増加し、236千人（対前年比194千人増、2019年比：34.1%減少）

県全体の観光客入込数の推移



(2) 変動要因

① 増加

- ・全国旅行支援「富山で休もう。とやま観光キャンペーン」(令和5年1～9月)や、新型コロナウイルス感染症の5類への移行(同年5月)、インバウンド需要の回復により、入込総数(延べ数・実数推計)、延べ宿泊者数(日本人・外国人)は、前年より増加
- ・観光客の県内への滞在周遊の増加に伴い、入込総数(延べ数)、延べ宿泊者数は、コロナ前(2019年)の水準以上に回復

② 減少

- ・県民が多く利用する一部の施設では、近隣市町村からの観光需要が落ち込んだことで入込数(延べ数)が減少

(3) 変動の大きい観光地・イベント

①増加 観光地・イベント

	R5 入込数	対前年増
○富岩運河環水公園	1,785 千人	(+18.6%、+280 千人)
○ひみ番屋街(総湯含む)	1,172 千人	(+16.2%、+164 千人)
○道の駅KOKO くろべ	890 千人	(+20.3%、+150 千人)
○となみチューリップフェア	358 千人	(+27.0%、+76 千人)
○山王まつり	250 千人	(+150.0%、+150 千人)
○おわら風の盆	190 千人	(+58.3%、+70 千人)

②減少 観光地・イベント

	R5 入込数	対前年減
○県民公園太閤山ランド	677 千人	(▲4.9%、▲35 千人)
○とやマスノーピアード	110 千人	(▲13.6%、▲17 千人)

(表1) 観光地等入込数ランキング(延べ数)

(1) 観光地・観光施設 ※入込数の公表が了承された観光地点のみ掲載

(単位:人)

R5	名 称	市町村	R5年入込数	R4年入込数	対前年比
1	富岩運河環水公園	富山市	1,785,000	1,505,000	18.6%
2	道の駅福光	南砺市	1,212,591	1,166,286	4.0%
3	氷見漁港場外市場ひみ番屋街(総湯含む)	氷見市	1,171,600	1,008,000	16.2%
4	道の駅KOKOくろべ	黒部市	890,192	740,207	20.3%
5	海王丸パーク	射水市	875,900	815,500	7.4%
6	高岡古城公園	高岡市	805,860	702,000	14.8%
7	立山黒部アルペンルート	立山町	710,582	480,150	48.0%
8	県民公園太閤山ランド	射水市	677,267	712,079	▲ 4.9%
9	道の駅メルヘンおやべ	小矢部市	623,608	566,035	10.2%
10	道の駅カモンパーク新湊	射水市	616,448	619,171	▲ 0.4%

(参考) R1入込数ランキング順

(単位:人)

	名 称	市町村	R5年入込数	R元年入込数	R元年比
1	富岩運河環水公園	富山市	1,785,000	1,662,000	7.4%
2	氷見漁港場外市場ひみ番屋街(総湯含む)	氷見市	1,171,600	1,224,700	▲ 4.3%
3	海王丸パーク	射水市	875,900	1,189,400	▲ 26.4%
4	道の駅福光	南砺市	1,212,591	1,117,729	8.5%
5	立山黒部アルペンルート	立山町	710,582	882,872	▲ 19.5%
6	高岡古城公園	高岡市	805,860	854,500	▲ 5.7%
7	県民公園太閤山ランド	射水市	677,267	793,336	▲ 14.6%
8	道の駅カモンパーク新湊	射水市	616,448	714,250	▲ 13.7%
9	桜ヶ池	南砺市	483,875	662,642	▲ 27.0%
10	五箇山	南砺市	401,303	661,000	▲ 39.3%

(2) イベント・祭り ※入込数の公表が了承されたイベントのみ掲載

(単位:人)

R5	名 称	市町村	R5年入込数	R4年入込数	対前年比
1	となみチューリップフェア	砺波市	358,000	282,000	27.0%
2	山王まつり	富山市	250,000	100,000	150.0%
3	富山まつり	富山市	190,000	170,000	11.8%
4	おわら風の盆	富山市	190,000	120,000	58.3%
5	高岡御車山祭	高岡市	154,000	中止	-
6	伏木曳山祭	高岡市	130,000	104,000	25.0%
7	高岡桜まつり	高岡市	129,000	119,000	8.4%
8	とやまスノーピアード	富山市	110,000	127,300	▲ 13.6%
9	全日本チンドンコンクール	富山市	105,000	中止	-
10	櫛田神社初詣	射水市	104,200	93,000	12.0%

(参考)R1入込数ランキング順

(単位:人)

	名 称	市町村	R5年入込数	R元年入込数	R元年比
1	となみチューリップフェア	砺波市	358,000	325,000	10.2%
2	山王まつり	富山市	250,000	250,000	0.0%
3	とやまスノーピアード	富山市	110,000	216,200	▲ 49.1%
4	富山まつり	富山市	190,000	190,000	0.0%
5	おわら風の盆	富山市	190,000	175,000	8.6%
6	高岡御車山祭	高岡市	154,000	154,000	0.0%
7	戸出七夕まつり	高岡市	80,000	150,000	▲ 46.7%
8	高岡七夕まつり	高岡市	78,150	140,000	▲ 44.2%
9	高岡万葉まつり	高岡市	79,000	135,000	▲ 41.5%
10	高岡桜まつり	高岡市	129,000	125,000	3.2%

2 市町村別四半期別入込数(延べ数)

※入込数の公表が了承された観光地点・イベントのみ計上

(単位:千人)

市町村名	対象年	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	合計	対前年比増減
合計	R5年	4,641	8,547	7,953	6,569	27,710	13.6%
	R4年	3,496	7,570	7,233	6,089	24,388	37.7%
	対前年比	132.8%	112.9%	110.0%	107.9%	113.6%	
富山市	R5年	1,063	1,575	1,606	1,648	5,892	16.5%
	R4年	901	1,475	1,524	1,158	5,058	34.4%
高岡市	R5年	453	1,167	944	943	3,507	27.0%
	R4年	265	878	747	872	2,762	51.2%
魚津市	R5年	194	322	352	219	1,087	3.1%
	R4年	157	320	332	245	1,054	39.8%
氷見市	R5年	400	564	608	456	2,028	15.3%
	R4年	241	507	551	460	1,759	57.3%
滑川市	R5年	27	71	92	29	219	14.1%
	R4年	25	63	64	40	192	31.5%
黒部市	R5年	565	859	1,027	742	3,193	20.5%
	R4年	296	814	839	700	2,649	77.3%
砺波市	R5年	232	899	222	383	1,736	6.4%
	R4年	214	798	256	364	1,632	36.9%
小矢部市	R5年	190	318	298	260	1,066	5.0%
	R4年	157	317	290	251	1,015	28.8%
南砺市	R5年	620	801	787	704	2,912	5.0%
	R4年	574	713	764	723	2,774	12.2%
射水市	R5年	663	1,068	1,063	691	3,485	8.3%
	R4年	479	960	987	791	3,217	32.3%
上市町	R5年	85	177	176	120	558	13.6%
	R4年	74	150	159	108	491	17.7%
立山町	R5年	45	453	501	260	1,259	20.0%
	R4年	52	323	416	258	1,049	30.8%
入善町	R5年	78	109	96	59	342	12.9%
	R4年	34	120	86	63	303	42.3%
朝日町	R5年	26	164	181	55	426	▲ 1.6%
	R4年	27	132	218	56	433	45.3%

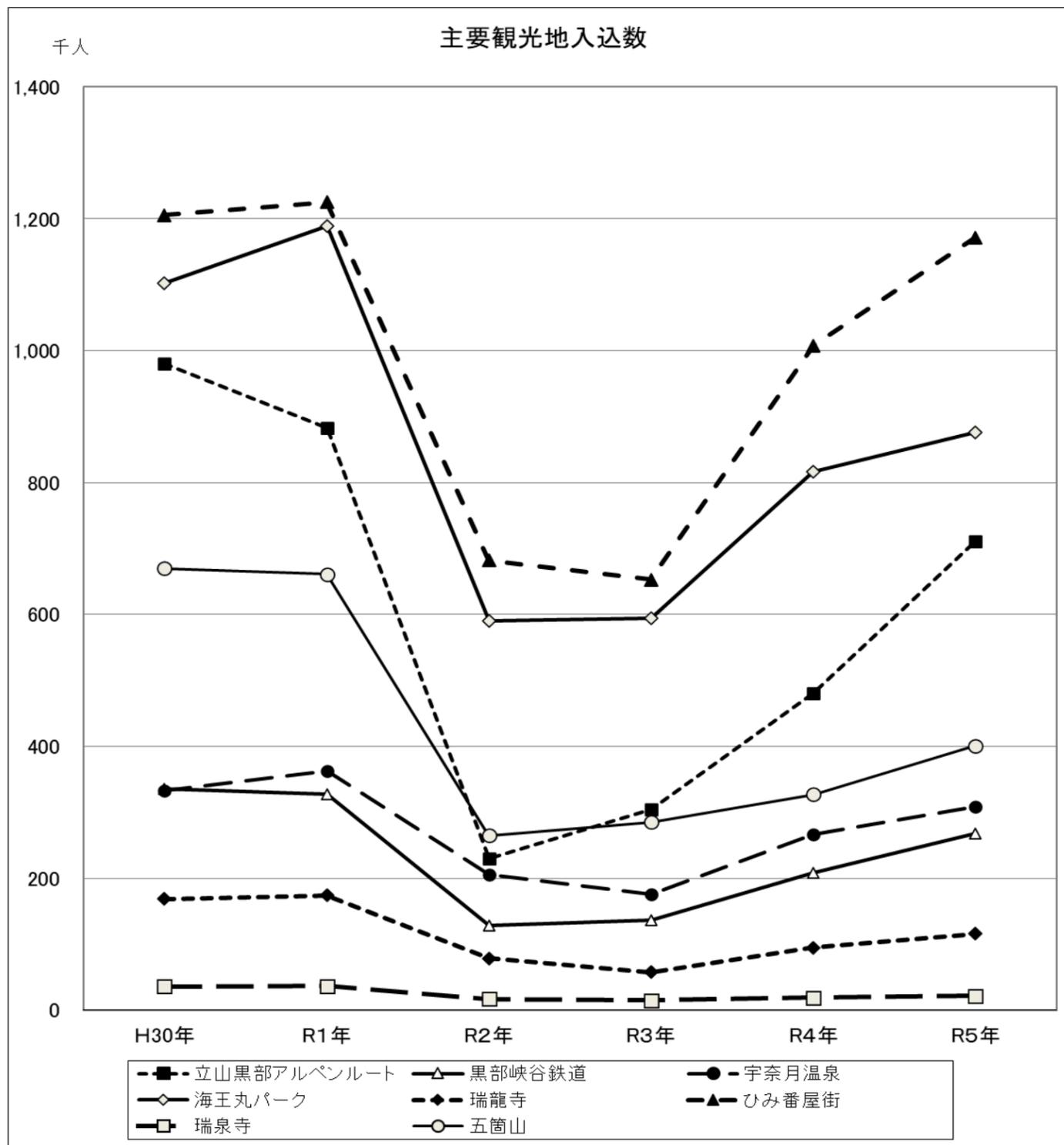
3 県内主要観光地の状況 (県観光振興室調べ)

単位:千人

		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
立山黒部 アルペンルート	人数	981	883	230	304	480	711
	前年比	105.6%	90.0%	26.0%	132.2%	157.9%	148.1%
黒部峡谷鉄道※1	人数	336	328	128	137	208	268
	前年比	99.1%	97.6%	39.0%	107.0%	151.8%	128.8%
宇奈月温泉※2	人数	333	363	206	176	266	309
	前年比	91.5%	109.0%	56.7%	85.4%	151.1%	116.2%
海王丸パーク	人数	1,103	1,189	591	595	816	876
	前年比	109.5%	107.8%	49.7%	100.7%	137.1%	107.4%
瑞龍寺	人数	169	174	79	58	95	116
	前年比	96.0%	103.0%	45.4%	73.4%	163.8%	122.1%
ひみ番屋街	人数	1,206	1,225	682	653	1,008	1,172
	前年比	101.9%	101.6%	55.7%	95.7%	154.4%	116.3%
瑞泉寺	人数	36	37	17	15	19	22
	前年比	90.0%	102.8%	45.9%	88.2%	126.7%	115.8%
五箇山	人数	670	661	265	285	327	401
	前年比	94.4%	98.7%	40.1%	107.5%	114.7%	122.6%

※1 往復乗車のため、乗車人数×1/2としている。

※2 日帰り客も含む。



4 県内主要宿泊施設における外国人延べ宿泊者数

(単位:人)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	対前年同期比
総数	306,200	357,830	50,770	10,870	41,660	235,830	566.1%
台湾	90,680	99,010	11,410	100	1,460	65,620	4494.5%
香港	33,440	32,760	2,210	20	1,820	23,540	1293.4%
韓国	29,880	20,460	1,020	520	1,850	20,960	1133.0%
中国	31,130	34,970	5,000	1,020	2,080	15,110	726.4%
シンガポール	6,330	6,860	500	90	1,010	13,070	1294.1%
タイ	10,440	10,020	2,190	80	1,030	11,290	1096.1%
米国	5,890	7,280	1,130	180	1,590	9,380	589.9%
インドネシア	7,920	8,900	1,500	150	580	6,800	1172.4%
オーストラリア	1,820	2,460	320	50	530	4,370	824.5%
マレーシア	3,550	3,500	460	40	400	4,150	1037.5%
小計	221,080	226,220	25,740	2,250	12,350	174,290	1411.3%

※観光庁調べ 総数は従業員10人以上施設の全施設及び同10人未満施設の1/9～1/3を抽出して調査
国籍(出身地)別は従業員10人以上施設の全施設調査

※令和5年の上位10国籍(出身地)を記載

【参考】立山黒部アルペンルートの外国人観光客数

(単位:人)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	対前年同期比
総数	266,200	240,400	609	884	6,944	178,900	2576.3%
台湾	138,300	125,700	33	19	567	77,500	13668.4%
韓国	32,500	19,100	4	29	1,563	25,900	1657.1%
香港	30,300	31,400	9	4	1,792	20,800	1160.7%
タイ	16,600	16,900	24	16	334	11,800	3532.9%
インドネシア	13,600	10,600	53	38	329	9,200	2796.4%
小計	231,300	203,700	123	106	4,585	145,200	3166.8%

※立山黒部貫光株式会社調べ 団体客+個人客
※令和5年の上位5国籍(出身地)を記載

【参考】黒部峡谷鉄道の外国人観光客数

(単位:人)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	対前年同期比
総数	34,461	33,856	221	55	1,703	38,751	2275.5%
韓国	16,627	8,636	12	2	553	15,096	2729.8%
台湾	11,023	16,121	7	0	69	13,525	19601.4%
香港	1,323	1,677	1	0	181	1,914	1057.5%
シンガポール	761	876	1	0	193	1,490	772.0%
米国	340	578	8	11	94	1,105	1175.5%
小計	30,074	27,888	29	13	1,090	33,130	3039.4%

※黒部峡谷鉄道株式会社調べ 団体客+個人客
※往復乗車のため、乗車人数×1/2としている。
※令和5年の上位5国籍(出身地)を記載

<参考資料>

1 立山有料道路通行台数 (桂台～美女平)

単位:台

		令和元年	令和2年	令和3年度	令和4年度	令和5年度
路線バス	台数	1,088	210	368	616	772
	対前年比	64.8%	19.3%	175.2%	167.4%	125.3%
マイクロバス	台数	888	294	378	512	782
	対前年比	96.1%	33.1%	128.6%	135.4%	152.7%
貸切観光バス	台数	2,812	530	1,128	1,234	2,188
	対前年比	96.4%	18.8%	212.8%	109.4%	177.3%
合計	台数	4,788	1,034	1,874	2,362	3,742
	対前年比	86.7%	21.6%	181.2%	126.0%	158.4%

(追分～室堂)

単位:台

		令和元年	令和2年	令和3年度	令和4年度	令和5年度
路線バス	台数	27,372	10,156	12,030	16,440	22,730
	対前年比	94.9%	37.1%	118.5%	136.7%	138.3%
マイクロバス	台数	886	294	378	506	778
	対前年比	97.6%	33.2%	128.6%	133.9%	153.8%
貸切観光バス	台数	3,044	920	1,564	1,682	2,634
	対前年比	101.1%	30.2%	170.0%	107.5%	156.6%
合計	台数	31,302	11,370	13,972	18,628	26,142
	対前年比	95.5%	36.3%	122.9%	133.3%	140.3%

(富山県道路公社調べ)

2 富山空港利用状況

単位:人

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
ソウル便	降客	10,318	0	0	0	0
	乗客	10,341	0	0	0	0
大連便	降客	9,657	0	0	0	0
	乗客	9,510	0	0	0	0
上海便	降客	9,587	0	0	0	5,780
	乗客	9,513	0	0	0	4,979
台北便	降客	24,737	0	0	0	5,957
	乗客	22,471	0	0	0	5,820
国際チャーター便	降客	1,326	0	0	0	9,408
	乗客	1,327	0	0	0	9,397
東京便	降客	182,248	32,032	44,764	102,081	129,221
	乗客	183,389	32,397	44,311	96,737	122,602
札幌便	降客	35,008	1,196	5,247	25,379	38,462
	乗客	33,701	1,181	5,429	26,055	37,996
国内チャーター便	降客	1,041	165	149	629	451
	乗客	1,059	165	150	628	451
総数	利用客数	545,233	67,136	100,050	251,509	370,524
	対前年	95.1%	12.3%	149.0%	251.4%	147.3%

(富山空港管理事務所調べ)

3 市町村別宿泊施設数及び客室数

(1) 令和5年度市町村別宿泊施設数及び客室数

令和6年3月末現在

市町村名	旅館・ホテル	
	施設数	客室数
富山市	138	7,375
高岡市	35	2,402
射水市	9	339
魚津市	19	1,029
氷見市	43	649
滑川市	5	120
黒部市	31	1,037
砺波市	17	861
南砺市	38	429
小矢部市	4	48
舟橋村	0	0
上市町	6	97
立山町	13	382
入善町	7	120
朝日町	15	183
合計	380	15,071

(2) 県内旅館・ホテル客室数

各年度末現在

市町村名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
富山市	7,850	7,164	7,731	7,493	7,375	
高岡市	2,418	2,454	2,388	2,426	2,402	
射水市	158	214	256	339	339	
魚津市	1,075	1,075	1,075	1,036	1,029	
氷見市	726	720	720	720	649	
滑川市	128	128	120	120	120	
黒部市	1,097	1,092	1,004	1,026	1,037	
砺波市	814	814	810	816	861	
南砺市	436	445	283	264	429	
小矢部市	81	69	67	67	48	
舟橋村	0	0	0	0	0	
上市町	97	97	97	97	97	
立山町	381	382	382	382	382	
入善町	120	120	120	120	120	
朝日町	195	195	195	195	183	
合計	総数	15,576	14,969	15,248	15,101	15,071
	対前年比	—	96.1%	101.9%	99.0%	99.8%

(県生活衛生課調べ)

4 令和5年宿泊旅行統計調査（確定値）

1. 調査の概要

- (1) 調査目的 我が国の宿泊旅行の実態を全国規模で把握すること
- (2) 調査対象 ホテル、旅館及び簡易宿所
(従業員10人以上：全施設、従業員10人未満：1/9～1/3を抽出)
- (3) 調査期間 令和5年1月から令和5年12月
- (4) 調査実施者 観光庁

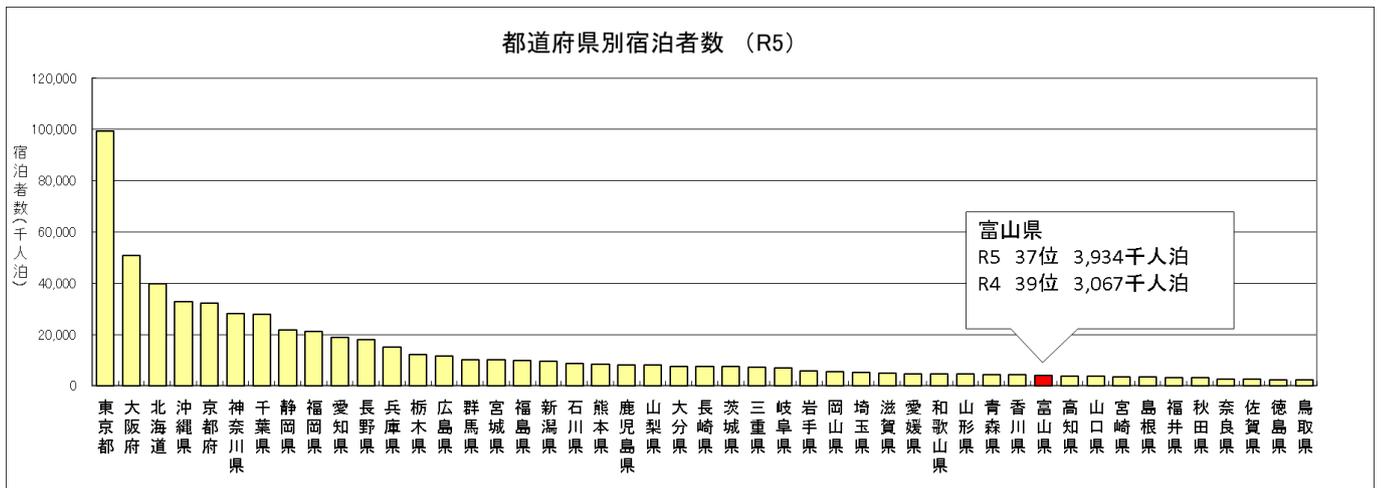
2. 調査結果の概要

(1) 延べ宿泊者数

延べ宿泊者数は、6億1,747万人泊（対前年比37.1%増）であった。

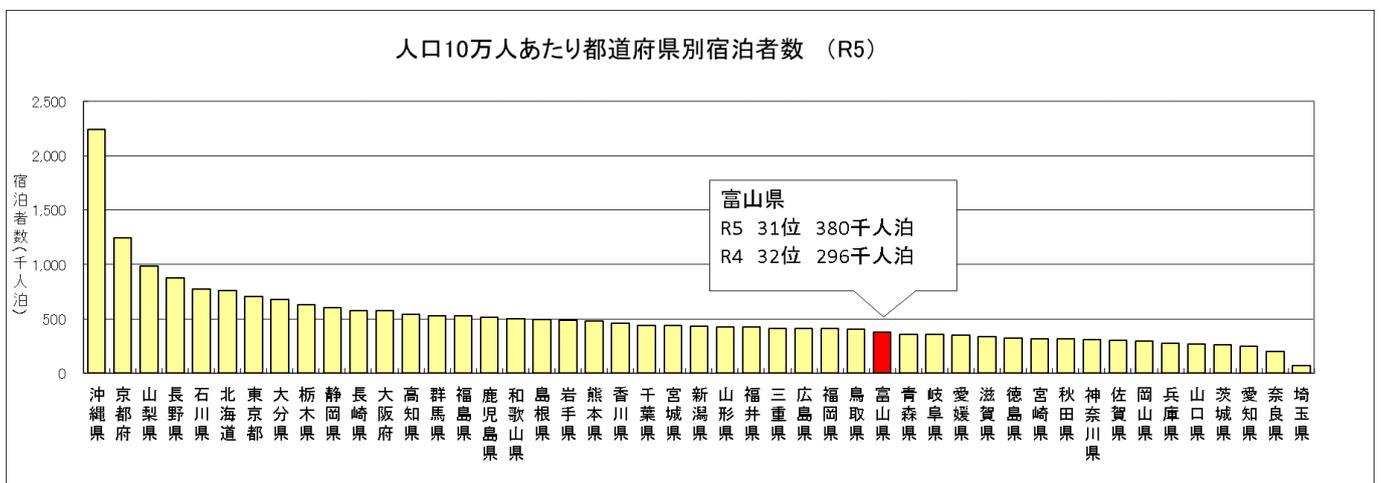
(2) 都道府県別延べ宿泊者数

都道府県別延べ宿泊者数をみると、富山県は3,934千人泊で全国第37位となった。



(3) 人口10万人あたり都道府県別延べ宿泊者数

人口10万人あたりの都道府県別延べ宿泊者数をみると、富山県は380千人泊で全国第31位となった。



(参照) 新型コロナウイルス感染症にかかる経緯

全国の経緯	富山県の経緯
<p>令和2年</p> <p>3月9日 水際対策開始</p> <p>4月7日 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県及び福岡県の7都府県に緊急事態宣言(4/7~5/6)</p> <p>4月16日 40道府県を追加(全都道府県に緊急事態宣言)</p> <p>5月4日 緊急事態措置の期間延長(~5/31)</p> <p>5月14日 北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、京都府、大阪府及び兵庫県の8都道府県を緊急事態宣言の区域とした</p> <p>5月21日 北海道、埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県の5都道県を緊急事態宣言の区域とした</p> <p><u>5月25日 緊急事態解除宣言</u></p> <p><u>7月22日 Go To トラベル事業開始</u>(東京発着の旅行は対象外)</p> <p><u>10月1日 Go To トラベル事業全面開始</u></p> <p><u>12月28日 Go To トラベル事業停止</u></p>	<p>令和2年</p> <p>4月17日 富山県緊急事態措置</p> <p>4月23日 遊興施設、運動・遊戯施設、劇場、商業施設等について休業等の要請</p> <p>5月11日 一部施設について休業要請を緩和</p> <p>5月14日 富山県を含む39県が国の緊急事態宣言の対象外となる</p> <p>5月15日 警戒レベルを「ステージ2」に移行</p> <p>5月29日 警戒レベルを「ステージ1」に移行</p> <p><u>6月18日 地元で泊まろう！県民割引キャンペーン第1弾</u> <u>(~9/30)</u></p> <p>8月11日 感染拡大警報(富山アラート)発出(9/19解除)</p> <p>12月25日 感染拡大警報(富山アラート)発出</p>
<p>令和3年</p> <p>1月7日 埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県の4都府県に緊急事態宣言(1/8~2/7)</p> <p>1月13日 栃木県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県及び福岡県の7府県を追加(1/14~)</p> <p>2月2日 緊急事態措置の期間延長(~3/7) 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県及び福岡県の10都府県に区域変更(2/8~)</p> <p>2月26日 埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県の4都府県に区域変更(3/1~)</p> <p>3月5日 緊急事態措置の期間延長(~3/21)</p> <p><u>3月21日 緊急事態の終了</u></p> <p>4月1日 まん延防止等重点措置(宮城県、大阪府及び兵庫県)</p> <p>4月9日 まん延防止等重点措置 区域変更(東京等を追加)</p> <p>4月23日 東京都、京都府、大阪府及び兵庫県の4都府県に緊急事態宣言(4/25~5/11)</p> <p>5月7日 緊急事態措置の期間延長(~5/31)</p>	<p>令和3年</p> <p>1月13日 警戒レベルを「ステージ2」に移行</p> <p>1月18日 酒類提供飲食店への時短要請(~1/31)</p> <p>2月15日 警戒レベルを「ステージ1」に移行</p> <p><u>2月23日 地元で泊まろう！県民割引キャンペーン第2弾</u> <u>(~4/27)</u></p> <p>4月14日 感染拡大警報(富山アラート)発出</p> <p>4月23日 警戒レベルを「ステージ2」に移行</p> <p><u>5月1日 地元で愉しもう！とやま観光キャンペーン開始</u></p>

5月14日	愛知県及び福岡県の2県を追加(5/12～) 北海道、岡山県及び広島県の3道県を追加(5/16～)	5月21日	感染拡大特別警報を発出(6/12解除)
5月21日	沖縄県を追加(5/23～6/20)	7月3日	警戒レベルを「ステージ1」に移行
5月28日	沖縄県以外の緊急事態措置の期間延長(～6/20)	7月28日	感染拡大警報(富山アラート)発出
6月17日	沖縄県の緊急事態措置の期間延長(～7/11) まん延防止等重点措置の区域変更(東京等7道府県が緊急事態措置から移行)	8月5日	警戒レベルを「ステージ2」に移行
7月8日	緊急事態措置の期間延長(～8/22) 東京都を追加(7/12～)	8月10日	感染拡大特別警報を発出
7月30日	緊急事態措置の期間延長(～8/31) 埼玉県、千葉県、神奈川県及び大阪府の4府県を追加(8/2～)	<u>8月16日</u>	警戒レベルを「ステージ3」に移行 <u>地元で愉しもう！とやま観光キャンペーン販売停止</u>
8月17日	緊急事態措置の期間延長(～9/12) 茨城県、栃木県、群馬県、静岡県、京都府、兵庫県及び福岡県の7府県を追加(8/20～)	8月20日	<u>富山県に「まん延防止等重点措置」が適用</u> (富山市を措置区域とする) 飲食店に対する時短要請(～9/26) 富山市内の大規模集客施設に対する時短要請(～9/12)
8月25日	北海道、宮城県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、岡山県及び広島県の8道県を追加(8/27～)	9月12日	「まん延防止等重点措置」終了 (警戒レベル「ステージ3」は継続)
9月9日	緊急事態措置の期間延長(～9/30) 北海道、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、広島県、福岡県及び沖縄県の19都道府県(9/13～)	<u>9月27日</u>	警戒レベルを「ステージ2」に移行 <u>地元で愉しもう！とやま観光キャンペーン再開</u> ※「とやま安心の宿」認証施設に限り9月17日より再開
9月30日	緊急事態、まん延防止等重点措置の終了	10月4日	警戒レベルを「ステージ1」に移行
<u>令和4年</u>		<u>12月15日</u>	<u>地元で愉しもう！とやま観光キャンペーンの対象に近隣県民(石川県、福井県、長野県、新潟県、岐阜県民)を順次追加</u>
1月7日	まん延防止等重点措置(広島県、山口県及び沖縄県)	<u>令和4年</u>	
1月19日	まん延防止等重点措置の区域変更(東京等を追加し、16都県に)	1月7日	感染拡大警報(富山アラート)発出
2月10日	まん延防止等重点措置の区域変更(36都道府県に)	<u>1月14日</u>	<u>近隣県民の割引(新規予約)を停止</u>
3月1日	水際対策の一部緩和(以降、段階的に緩和)	1月25日	警戒レベルを「ステージ2」に移行
<u>3月21日</u>	<u>まん延防止等重点措置の終了</u>	<u>4月1日</u>	警戒レベルを「ステージ1」に移行 <u>地元で愉しもう！とやま観光キャンペーンの対象に地域ブロック県民(北陸信越・中部)を順次追加</u>
6月10日	外国人観光客の受け入れ再開 (少人数の添乗員付きツアー限定)		

<p><u>10月11日</u> 全国旅行支援開始 ※年末年始（12/28～1/9）中断 水際対策の大幅緩和 （短期滞在のビザ免除、個人旅行解禁など）</p> <p><u>令和5年</u> <u>1月10日</u> 全国旅行支援再開</p> <p>4月29日 水際対策の終了 （入国時検査等は5月8日まで）</p> <p><u>5月8日</u> <u>新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「5類感染症」へ移行</u></p>	<p>7月27日 感染拡大警報（富山アラート）発出 9月28日 レベル指標の見直し レベル2(感染注意報)</p> <p><u>10月11日</u> <u>全国旅行支援「富山で休もう。とやま観光キャンペーン」第1弾（～12/27）</u></p> <p><u>令和5年</u> <u>1月10日</u> <u>全国旅行支援「富山で休もう。とやま観光キャンペーン」第2弾（個人旅行～6/30 <u>団体旅行～9/30）</u></u></p> <p>2月10日 レベル2（感染注意報） 3月21日 レベル1</p> <p>5月7日 県独自の新型コロナウイルス感染対策レベル指標の取扱い終了</p>
---	---

※緊急事態宣言については内閣官房 HP を参照、まん延防止等重点措置については主なものを抜粋。



お問い合わせ先

富山県地方創生局観光振興室

観光地域づくり推進担当

【電話】076-444-3500（直通）

【FAX】076-444-4404